

**製品名:** リン酸化 CD31 (Tyr713) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00842

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 83 kDa; Observed MW: 150 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PECAM1
別名	Platelet endothelial cell adhesion molecule; PECAM-1; EndoCAM; GPIIA'; PECA1; CD antigen CD31
遺伝子 ID	5175
SwissProt ID	P16284
免疫原	抗血清は、ヒト PECAM-1 の Tyr713 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 686-735

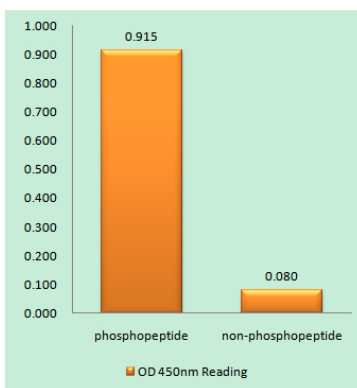
**背景**

PECAM-1 は、血小板および内皮細胞の細胞間接合部に発現する細胞接着分子です。インテグリンを介した細胞接着、経内皮細胞遊走、血管新生、アポトーシス、細胞遊走、免疫細胞シグナル伝達の抑制、自己免疫、マクロファージ貪食、IgE を介したアナフィラキシー、血栓症の調節に関与しています。選択的スプライシングを受け、様々な組織の血管床において複数のアイソフォームを生成します。

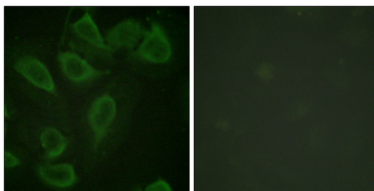
## 研究分野

心血管系

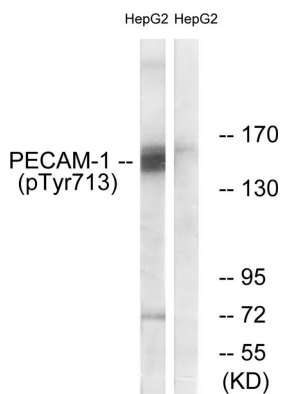
## 画像データ



PECAM1 (リン酸化 Tyr71 抗体) を用いた、免疫原リン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)



HeLa 細胞におけるリン酸化 CD31 (Tyr713) の免疫蛍光染色。リン酸化 CD31 (Tyr713) 抗体を用いた。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



Phospho-CD31 (Tyr713) 抗体を使用した HepG2 溶解物中の Phospho-CD31 (Tyr713) のウェスタンプロット分析。右側のレーンは Phospho- ペプチドでブロックされています。